



ROTARY CLUB OF CHINO WEEKLY



CHINO



インスピレーションになろう

2018～2019年度国際ロータリーテーマ

茅野ロータリークラブ

創立1981. 1. 26

茅野ロータリークラブ活動指針

「行動し充実したロータリー活動を楽しく」

2018 — 2019 会長 五味 徳雄 幹事 北原 正博

Vol.9 1755 2018.9.8

五味会長挨拶

天気の良い中、会員の皆様、又家族の皆様方多勢に移動例会に参加頂きありがとうございました。



今年度、メイン事業の一つであります伊那食品工業塚越会長の講演です。塚越会長には大変多忙の中茅野ロータリークラブの為に快く時間を作って頂いた事、深く感謝申し上げます。

講演の中で一つでも私達の記憶に残りこれからの人生の指針となるべくお話しであれば幸いです。

長時間に渡り御講演頂きありがとうございました。

塚越会長の心に響く卓話を聞き、会長の経営力、人間力を参考にしてこれからの会社経営、又それぞれの人生の参考としていただきたいと思います。

最後に会長の益々のご健康での活躍、又伊那食品工業の益々のご発展を祈念しております。

移動例会

卓話

伊那食品工業株式会社
取締役会長 塚越 寛 様



・現況

年商 200 億円、従業員数 500 人以上会社が嫌になって辞めた従業員はいない。世間は人手不足と言われているが伊那食品工業は新卒採用のみで十分に足りている。昨年は大卒 20 名採用 1200 名の応募、今年は 15 名採用 1000 人の応募があった。会長の考え方が世間で知られるようになった。

思春期に三年間、肺結核で入院した経験がある。三年間の入院生活の中で沢山の事を考えた。これからの人生のことなど考える事が出来た。「人生とは何だろう、生きるとは何だろう」「何故この世に生まれて来たのか」この考える時間がその後の人生に大変役に立った。「幸せに生きること」「一生はたった一度」「一日一日確実に過ぎていく」「人生は繰り返しがない」「自分の寿命に確実に向かっている」「限られた時間(人生)をどう有意義に過ごすのかを真剣に考えなければもったいない。」

※別紙幹事報告書

ニコニコBOX

人数
22人
金額
33,000円

◎五味徳雄会長 塚越会長卓話よろしくお願いします。
◎堀江藤夫会員 妻も会長の講話を楽しみに参加させていただきました。
◎真道弘雄会員 お世話になります。
◎松木修治会員 塚越会長よろしく

出席報告

会員数 55名
出席 40名
出席率 73%

卓 話

・会社経営

家庭は人生で職場はその人生を何とか良くするために稼ぐ場所だと思っている人が多いですが、昼間の良い時間を会社で過ごしている人は人生の半分ダメって事になってしまう。

せっかく一度の人生なのに半分ダメって事はものすごくもったいない。家庭も人生だけど職場も人生だから、より快適に楽しくする。そういう思いでやってきた。

振り返ってみると貧しい汚い工場からよくぞやってきたと思う。社員への思いは、人生は一度だけだ、家庭も職場も人生だからみんなで稼いで職場環境を良くしようという思いでやって来た。

かんてん工場は床が水浸しで汚かったが、何とか長靴を履かないでよい職場にしたいという思いだった。

「長靴よ、さようなら運動」を行い、長靴をはかなくてよい工場にした。また、自動化を進めロボットを導入した。職場環境を良くするため緑を増やした。社員の頑張りに答える為、社員全員を 48 年前初めて海外旅行に連れて行った。

現在に至るまで社員の頑張りにより 1 年おきに 24 回海外社員旅行を行っている。



・会社経営の考え方

会社は大きくなる事が目的ではなくつぶれない為の手段。

世間では自己顕示欲で会社を大きくし上場する人も多くいる。自分はあえて上場しないことにした。

なぜかと言うと会社を大きくする事が目的なら大きくするが、社員の幸せが目的だから大きくななくていい、ただ縮んでしまうと良くない。

常に右肩上がりの年輪経営をしようと努力している。

年輪経営とは、木は植えられると毎年少しずつ伸びて年輪が出来る。

会社も木のように不景気関係なしに少しでも伸ばしていく。そのために先を見る、世の中の変化を見る、それに対応する手を打つ事が経営だと思う。

20 年 30 年たてば世界は変わっている。それに対応するのが経営である対応し変化していく為に経営者は努力しなくてはならない。

